

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、
 教育資金、サラ金、生活保護、
 社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

購読料は組合費に
含まれています。

定価三十円

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区池袋 5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 佐藤 広平
 発行日 1日、9日、17日、25日

目に見えない反対の声を目に見える形に

住民による怒りの大行進

国会審議中の安全保障関連法案に関して、私たち東京土建をはじめとする労働組合の呼び掛けで「戦争法NO!ねりま集会&パレード」が7月1日に開かれました。九条の会や区議、区民ら1350人が結集。会場となった平成つづじ公園を埋めつくし、地域デモとしてはあまりの長さに沿道が驚くような巨大規模で、怒りの声をふりあげました。

法案の成立阻止を 7・1 戦争法NO!集会

用意した1000枚のプラカードが全て無くなる



公園内は、労働団体・市民団体・個人などでびっしり埋め尽くされた

集団的自衛権をはじめた戦争法案反対の大集会

戦争法案を強行しようとする政府に対し、練馬区連・練馬区職労・練馬全労協など練馬区内の主要労組の呼びかけで実現した今回の集会は、直前までの雨空にもかかわらず、学生九条の会「Peace Night 9」事務局長の黒田朝陽さん(写真右)が「目に見えない反対の声を、目に見える形にしていきたい」と訴えました。また、子育て中の主婦の参加者からは「子どもに人を殺

させ、殺されるようなことは絶対にさせたくない。そうでなくても海外派兵が実現されれば、教育予算や子育て福祉が削られ、軍事費に使われ



団体の代表だけでなく、学生や主婦からも切実な声があがりました

共同の運動が劇的に発展しているのは、さまざまな市民団体・民主団体が区民を巻き込んだ活動

議会活動にも影響

応援してくれました。

パレードは異例の長さとなり、道行く人や車に乗っている人が手を振って

見送っていました。

東京新聞の折込チラシを

見た区民からの問合せも

多く、個人の参加者や子

連れの参加者も多く見ら

れました。集会後のパレ

ード行進は異例の長さとな

り、道行く人や車に乗っ

ている人が手を振って

見送っていました。

東京新聞の折込チラシを

見た区民からの問合せも

多く、個人の参加者や子

連れの参加者も多く見ら

れました。集会後のパレ

ード行進は異例の長さとな

り、道行く人や車に乗っ

ている人が手を振って

見送っていました。

東京新聞の折込チラシを

見た区民からの問合せも

多く、個人の参加者や子

連れの参加者も多く見ら

れました。集会後のパレ

ード行進は異例の長さとな



集会の後、練馬区内をデモ行進する参加者

念ながら否決されたものの「安全保障関連法案の国会での成立を断念するよう求める意見書」が超党派で議案提案もされました。

東京土建練馬支部でもこの間、諸行動に取り組みと共に、陳情提出・議会傍聴・会派要請に取り組みなかで、労働団体・市民団体との共同の運動の輪を広げました。

今、全国各地で戦争法を粘り強く継続的に取り組んでいることが背景にあり、超党派で戦争法阻止の宣伝行動がすでに2回実現し、区議会では残



この訴えがあり

緊縮財政

歳出を厳しく抑制する政策。主に公共サービスや社会保障の削減が行われます。09年の金融危機以降、EU諸国で進められました。いずれの国も失業と格差が広がっています。ギリシャでは7月5日、EUなどが示した緊縮策を受け入れるかどうかを問う国民投票が行われ、「反対」が6割を越えました。トマ・ピケティ氏など著名な経済学者もギリシャの緊縮策に対し見直しを求めています。

老年移住

有識者をつくる「日本創成会議」が6月に提言したもので、「東京圏」(東京、千葉、埼玉、神奈川の都三県)に住む後期高齢者は、今後ますます介護施設に入れないまま、地方に移住すべきと提言しています。報告書によると、地方に移住する高齢者は今後10年で175万人増加し、介護施設は約13万人分が不足すると試算。医療・介護に比較的余力のあるという41地域への移住を促しています。

時のことば

「東京圏」内の後期高齢者は今後10年で175万人増加し、介護施設は約13万人分が不足すると試算。医療・介護に比較的余力のあるという41地域への移住を促しています。



◆小中学校で使う教科書は原則4年ごとに決められる。この夏は来年度から使われる中学教科書を選ぶ年。「歴史」と「公民」で、あの「新しい歴史教科書をつくる会」の流れをくむ育鵬社版を採択させようという動きが各地で強まっている。◆その

自身は読んでびっくり。過去の戦争は間違っていない。人権を尊重し過ぎるのは疑問だ。か。侵略戦争への反省は、日本の戦後再出発に当たっての大原則であり、世界への約束である。それを否定する意見や考え方は、国際社会で通用しない。◆「自衛隊がよ

憲法無視「ふざけるな」

戦争法案を進める政府与党に

弁護士の伊藤真さん



憲法無視の政府与党を批判する伊藤真弁護士（伊藤塾塾長）

戦争法案を成立させようとしている政府与党に対し、7月3日、城北法律事務所主催の憲法集会が開催。弁護士の伊藤真さんが講演し、「『法の支配』から『アベの支配』にしたいのか」と厳しく批判しました。

憲法集会は、城北法律事務所（東京土建練馬支部）と顧問契約を結んでいる法律事務所が主催し、おこなわれました。練馬支部からは15名が参加、会場の豊島公会堂には600人を超える人たちが集まりました。

伊藤さんは、政治家が持つ権力は、選挙を通して「ふざけるな」と一喝しました。

勝ち取るう!

建設国保予算 賃金の引上げ

7・8予算要求中央総決起大会が日比谷で開催



建設の仲間が全国から集結



東京都へ請願する支部の仲間（都庁前）

国は来年度予算に私たちの諸要求を盛り込ませるために、「7・8予算要求中央総決起大会」を東京・日比谷公園野外大音楽堂で開催しました。梅雨の曇り空、湿度が高くムシムシするうだるような暑さの中、6000人を超える建設業で働く仲間が全国から集結。日比谷野外音楽堂を埋め尽くしました。

集会では、建設国保への取り組みが重要。その上で、概算要求の現行について、全国の仲間が一水準確保には地元国会議員本人への要請が必要不可欠、「情勢が困難にならぬ国会議員からは「皆さんの暮らしを守るため予算確保に全力を尽くす。共に頑張ろう」との挨拶がありました。

集会と同時に、各省庁へ私たちの声を届けるための交渉団を組織。交渉団は各省庁へ、それ以外の参加者は、梅雨の気まぐれな雨が降りしきる中、東京駅付近までデモ行進を繰り広げました。

国は来年度予算に私たちの諸要求を盛り込ませるために、「7・8予算要求中央総決起大会」を東京・日比谷公園野外大音楽堂で開催しました。梅雨の曇り空、湿度が高くムシムシするうだるような暑さの中、6000人を超える建設業で働く仲間が全国から集結。日比谷野外音楽堂を埋め尽くしました。

集会では、建設国保への取り組みが重要。その上で、概算要求の現行について、全国の仲間が一水準確保には地元国会議員本人への要請が必要不可欠、「情勢が困難にならぬ国会議員からは「皆さんの暮らしを守るため予算確保に全力を尽くす。共に頑張ろう」との挨拶がありました。

集会と同時に、各省庁へ私たちの声を届けるための交渉団を組織。交渉団は各省庁へ、それ以外の参加者は、梅雨の気まぐれな雨が降りしきる中、東京駅付近までデモ行進を繰り広げました。

知ってますか??

提携外でも健診の補助

土建国保の提携以外の病院でも、健診の補助が出る場合があります。詳しい内容や申請書については支部へお問い合わせください。

- ①土建国保提携外病院
最高7000円の実費補助
- ②会社が健診を受けさせた場合
一人3000円の実費補助が会社へ

※土建健診の受診項目を満たしていないなど、内容によって補助が出ない場合もあります。必ず受診前に支部にご相談ください。

土建国保を守るために

厚生労働省への 予算要求はがき

東京都健康保険の財源は、国と東京都の補助金で約半分が補助され、残りの半分を私たちの保険料負担で運営されています。したがって、国と東京都の補助金が削減されれば、私達が支払う保険料に大きな影響を及ぼしてしまいます。

7月から12月までの期間、要求はがきの運動が始まります。第1回目は厚生労働省、2回目は東京都、3回目は財務省と年3回の取り組みです。ハガキ要請運動は補助金確保とともに国保組合の育成・強化を裏付けさせる重要な取り組みです。

国や東京都は、私たちの書いたハガキを一枚一枚点検しています。私たちの思いは必ず届けられています。私たちの健康と命を守る命綱・土建国保を守る運動を取り組んでいきましょう!

おきたまなう

雑草に負けるな! 田んぼの除草対策



除草剤を使わない有機栽培で、最大の問題が雑草対策です。ご存知のようには稲は苗がある程度大

きく育ててから田んぼに植えるわけですが、種から発芽する雑草はそれを超える勢いで育ちます。最悪の場合、稲を負かしてしまい雑草だらけの田んぼになってしまいます。

抑草(雑草を抑える)対策は、大きくわけて2段階。まず、雑草がはびこりにくい条件づくりで、米ぬかを散布したり、長時間田んぼに水をためておくことで、田んぼの微生物を元気にしてトロ層(粒子の細かいふわふわの土)を形成して

いく方法をとります。次に、どうしても生えてしまった雑草は機械などでやっつけます。機械は市販のものを使う場合もありますが、業者と共同開発したり、一部自作する場合もあります。

除草の効果は田んぼの条件や気候等で左右されてしまうので、様々な方法の中から最適な技術と組み合わせを選び出し、最適なタイミングで実施をする必要があります。

そうやって出来た田んぼでは、今、全国的に激減していると言われるとんぼも大量に羽化しています。人間にも自然環境にも優しい有機栽培です。

「就業実態調査」 ご協力のおねがい

社会保障対策部より

土建国保の 適正化促進

東京土建国民健康保険に加入している組合員資格の適正化推進のため、今年度は個人事業主の仲間を中心に、下記保険料区分の方への「就業実態調査」が実施されます。

練馬支部の対象者は約350人です。加入資格の適正化は国の補助金等と連動しており、国保組合の信頼性や要求の正当性を示す重要な取り組みになります。対象になった皆様のご協力をいただきます。

●対象となる方には、必要書類を添えて郵送しております。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。皆様のご協力をお願いします。

第1種(個人事業主層) 53人
第2種(一人親方層) 271人
第3種(個人事業主層) 45人

